



2月26日(土)午後、3月19日(土)終日休診させていただきます。ご了承ください。

インフルエンザが流行しています。手洗い・うがいなど予防に努めて下さい。発熱・咳で受診の方は、マスクの着用をお願いします。

1月より禁煙外来再開いたしました。ご迷惑をお掛けしました。



### 溶連菌感染症とは？

溶連菌(ようれんきん)は溶血性連鎖球菌のことで、健康な状態でも咽頭や皮膚にいる細菌です。しかし、感染してしまうと危険な合併症を生じるので注意が必要です。子供だけでなく大人もかかります。典型的な溶連菌感染症の症状は、**発熱(高熱)・のどの痛み(扁桃腺炎)、首のリンパ節の腫れ、発疹(小さい赤いブツブツが手足や口の**



中にできる)、舌が赤くはれる(いちご舌)、嘔吐や腹痛、筋肉痛、関節痛などです。溶連菌感染症は比較的小児にうつりやすく、家族にもうつるため注意が必要です。急な発熱と喉の痛みだけのこともありますから、インフルエンザと間違われることがあります(子供が溶連菌に感染したことを必ず医師に伝えてください)。

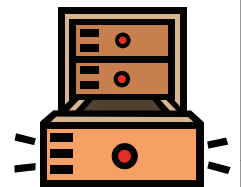
溶連菌感染症の診断は、のどの検査で行います(インフルエンザ検査のようにすぐに結果がわかります)。治療は**抗生物質をしっかりと服用すること**です。十分な水分補給も心がけてください。抗生物質で症状は軽くはなりますが、中途半端に治療を中断した場合には、急性腎炎やリウマチ熱という重い合併症を発病する可能性があるため注意が必要です。症状が少し治まったからといって、安心してりせず、確実に適切な治療を受けなければならぬ病気だということを知っておいて下さい。



### Dr. みわの一口コラム：断捨離の境地で身辺整理を



『断捨離』という言葉が注目されています。ヨガの『断行』『捨行』『離行』という考え方にもとづき、不要なものを断ち、捨て、物への執着から離れ、心身ともに快適な生活を手に入れることだそうです。「そうはいいもなかなか捨てられないよ・・・」と聞いていたら、先輩の「先生から、蔵書や台所用品・洋服などを思い切って整理したお話を聞きました。「思い切って何でも捨てなくてはダメ、思い出の詰まった学生時代の講義ノートも捨ててしまいましたよ。」私のところにも結構あります。そういう類のもの・・・思い出は心の中にしまって、身辺は身軽にすることで新しい一歩が踏み出せるのかもしれない。でも我が家はどこから手をつけていいのか・・・



## 高次脳機能障害はどのように診断するの！

4巻10号で取り上げたとおり、脳の病気やケガのために、「忘れっぽい」「性格が変わった」「注意力が落ちた」などの問題がおきた場合には、高次脳機能障害を疑ってみることが必要です。それでは、見えにくい障害である『高次脳機能障害』は、どのように診断されるのでしょうか？ 次のポイントが大切になります。



### 1. 高次脳機能障害の症状があるか？

知能や記憶などの心理検査に加えて、ご本人ご家族のお話や、会話や作業などの場面を通して、実際の生活での行動の問題点の有無を評価します。

### 2. 高次脳機能障害の原因となる脳損傷があるか？

病気やケガの詳細な経過・脳のCTやMRI検査などの脳の画像診断の情報から判断します。

### 3. 現在の症状は病気や怪我の前にはなかったかどうか？

病気の経過や発症前の様子。さらに現

在どのような日常生活の問題点があるかなど、詳しい経過がわからないと正確な診断ができません。これらの情報にはご家族など身近の方のご協力が欠かせません。日頃困っていることを詳細に記録して伝えてください。また最初に治療を受けた病院での情報がとても大切です。

2月26日(土)にコール田無で、北多摩北部地域高次脳機能障害者支援ネットワーク協議会の講演会『もしも高次脳機能障害といわれたら』～脳のけがや病気でお困りの方へ～が開催されます。私が、高次脳機能障害の状態や対処法について理解を深めていただくための講演をさせていただきます。更に、北多摩北部地域で高次脳機能障害者支援に携わっている施設や家族会の活動報告や意見交流が企画されています。ご興味のある方はぜひご参加ください。

### ☆ スタッフから ☆



私の元気の素は9歳になる我が家の愛犬です。帰宅するとちぎれんばかりにシッポを振って出迎えてくれます。その愛くるしい表情には、いつも癒されいつの間にか疲れも忘れてしまいます。しかし、寒さに弱くて出不精な飼い主(私)に似てしまったのか、今の時期は特に散歩に行きたがらず運動不足が心配です。健康のためにも少しずつ散歩に連れ出し、いつまでも私の元気の素でいて欲しいです。  
(受付事務 M.Y.)



クリニック通信のバックナンバーをご希望の方はどうぞ受付までお申し出下さい。



みわ内科クリニック

西東京市下保谷4-12-2メゾン泉1F  
電話 042 (438) 7188 FAX 042 (438) 7187

ホームページもご覧下さい。 <http://www.miwaclinic.net>